

中国人民銀行の外貨リスク準備金に関する政策変更について

中国人民銀行(中央銀行。以下 PBOC)は 2017 年 9 月 8 日付金融機関向け通知(銀発[2017]207号)にて、「中国人民銀行による外貨リスク準備金政策に関する通知」(『中国人民銀行关于调整外汇风险准备金政策的通知』)を交付しました。

1. 通知要旨

① 外貨リスク準備金の対象となる業務範囲

- (1) オンショア金融機関が取扱う顧客向け人民元先物売り取引
- (2) オフショア金融機関が取扱う、(1)と同様な取引に伴うオンショア銀行間外為市場で発生するカバー取引
- (3) 人民元売買代理行業務における(1)と同様な取引

② 2017年9月11日より、外貨リスク準備金率を0%とする(調整前は20%)

2. 所見

- ・ 中国人民銀行は 2015 年 8 月 31 日付金融機関向け通知(銀発[2015]273号)にて、「人民元売り外貨買い為替予約の慎重なマクロコントロールに関わる通知」(『中国人民銀行关于加強遠期售匯宏觀審慎管理的通知』)を交付し、金融機関に対して外貨リスク準備金を課す政策を行ってきました。
- ・ 当政策導入の背景は、2015年8月11日のPBOC基準値改革後、オンショア及びオフショア市場で急速に進行した人民元安期待を抑制することが目的との見方が一般的です。
- ・ この前提に照らせば、人民元為替相場が2017年に入り対米ドルでの人民元高傾向を強め、特に、5月末以降は米ドル安とPBOC基準値計算方法の見直し(逆景気サイクル要因の導入)等を背景に人民元の上昇が加速したことで、外貨リスク準備金率を0%に変更できたと考えます。
- ・ 本通知により、直接的にはお客さまの人民元売り外貨買いの為替ヘッジ取引がより合理的な価格となる効果に加え、為替政策がこれまでの管理強化方向から緩和方向へ徐々に転換していくことが期待されます。

以上

作成 : 三菱東京UFJ銀行(中国)有限公司 環球金融市場部

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなされるようお願い致します。当資料は信頼できる情報に基づき作成したのですが、その正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料は使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。尚、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮下さい。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。